



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 北越メタル株式会社
 コード番号 5446 URL <http://www.hokume.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総務本部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 住田 規
 (氏名) 成田 智志
 配当支払開始予定日

TEL 0258-24-5111
 平成26年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	10,616	4.8	210	—	222	—	117	—
26年3月期第2四半期	10,134	△1.9	△129	—	△113	—	△121	—

(注)包括利益 27年3月期第2四半期 191百万円 (—%) 26年3月期第2四半期 △105百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	6.12	—
26年3月期第2四半期	△6.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
27年3月期第2四半期	23,205	59.8	14,010	59.8		
26年3月期	22,963	59.7	13,849	59.7		

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 13,874百万円 26年3月期 13,713百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	1.50	1.50
27年3月期	—	1.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)平成27年3月期の期末配当予想につきましては、現段階では未定であります。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,810	8.9	390	—	380	—	220	—	11.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	19,970,000 株	26年3月期	19,970,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	798,255 株	26年3月期	797,245 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	19,171,989 株	26年3月期2Q	19,489,584 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、平成27年3月期の期末配当予想につきましては、当社を取り巻く経営環境が依然として不透明なため、引き続き未定とさせていただきます。通期の業績見込みが明らかとなった時点で改めて公表いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策の効果もあり、企業収益に改善が見られるものの、消費税率の引き上げに伴う駆け込み需要の反動や円安の進行等もあり、景気の先行きに懸念が残る状況で推移しました。

当社グループの関連業界におきましても、このような経済環境の中、建設業界の人手不足等による工事遅延や着工遅れが依然として続き、鋼材需要は伸び悩んでいることに加え、電力料金および諸資材価格の上昇に伴うコストアップもあり、厳しい経営環境となりました。

当社はこのような状況のなか、平成26年4月から新たに開始した改善活動「TCC2014」を主体に全社一丸となってコスト低減などに取り組みました。

また、販売面では、主力の異形棒鋼は、原材料価格等に見合った製品販売価格の改善と製品販売数量の確保に努めました。土木・加工製品等については、顧客情報の収集を図り、既存製品の拡販と新製品の開発・拡販に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、製品販売価格の改善などにより、10,616百万円（前年同四半期比4.8%増）となりました。

収益面では、電力料金の値上げ等はあったものの、製品販売価格の改善が大きく寄与し、経常利益は222百万円（前年同四半期113百万円の経常損失）、四半期純利益は117百万円（前年同四半期121百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ242百万円増加して、23,205百万円となりました。

これは主に、減価償却費の計上による有形固定資産の減少（前連結会計年度末比211百万円の減少）により、固定資産が前連結会計年度末に比べ117百万円減少して、9,002百万円になったものの、電子記録債権の増加（前連結会計年度末比309百万円の増加）により、流動資産が前連結会計年度末に比べ359百万円増加して、14,202百万円になったことによるものであります。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ82百万円増加して、9,195百万円となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金の減少（前連結会計年度末比295百万円の減少）により、流動負債が前連結会計年度末に比べ368百万円減少して、7,445百万円になったものの、長期借入金の増加（前連結会計年度末比477百万円の増加）により、固定負債が前連結会計年度末に比べ450百万円増加して、1,749百万円になったことによるものであります。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ160百万円増加して、14,010百万円となりました。

これは主に、四半期純利益117百万円を計上したことによるものであります。

また、自己資本比率については、前連結会計年度末の59.7%から0.1ポイント増加して、当第2四半期連結会計期間末には59.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、前回予想（平成26年5月8日）から修正しておりません。

この判断は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

従って、今後の主原料である鉄スクラップ価格や鋼材市況等の変動により、業績予想値が変わる可能性があります。

なお、平成27年3月期の期末配当予想につきましては、当社を取り巻く経営環境が依然として不透明なため、引き続き未定とさせていただきます、通期の業績見込みが明らかとなった時点で改めて公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 追加情報

(執行役員退職慰労引当金)

第1四半期連結会計期間より執行役員制度を導入したことに伴い、執行役員に対する退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく要支給額を執行役員退職慰労引当金に計上しております。

(環境対策引当金)

「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」によるPCB廃棄物の処分にかかる支出等について、今後必要と見込まれる金額の合理的な見積り精度が向上し、金額的重要性が増したことから、第1四半期連結会計期間より当該処理費用の見積額を環境対策引当金としております。これに伴う当第2四半期連結会計期間末の環境対策引当金は9,125千円であり、12,220千円を環境対策引当金繰入額として特別損失に計上しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,371,556	3,201,767
受取手形及び売掛金	4,500,552	4,705,644
電子記録債権	1,996,232	2,305,290
商品及び製品	2,365,009	2,293,324
仕掛品	67,336	58,533
原材料及び貯蔵品	1,258,716	1,409,251
繰延税金資産	194,758	210,585
その他	110,483	49,335
貸倒引当金	△21,222	△30,831
流動資産合計	13,843,422	14,202,901
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,314,067	8,335,252
減価償却累計額	△5,449,665	△5,542,559
建物及び構築物(純額)	2,864,402	2,792,693
機械装置及び運搬具	19,702,922	19,702,619
減価償却累計額	△16,832,810	△16,949,037
機械装置及び運搬具(純額)	2,870,112	2,753,581
工具、器具及び備品	1,859,606	1,850,937
減価償却累計額	△1,581,455	△1,572,320
工具、器具及び備品(純額)	278,151	278,617
土地	1,769,141	1,758,362
リース資産	116,333	112,673
減価償却累計額	△50,665	△60,127
リース資産(純額)	65,667	52,545
有形固定資産合計	7,847,475	7,635,800
無形固定資産		
ソフトウェア	11,696	17,030
その他	4,998	4,966
無形固定資産合計	16,694	21,996
投資その他の資産		
投資有価証券	1,008,059	1,104,608
繰延税金資産	178,171	145,653
その他	86,303	111,698
貸倒引当金	△16,681	△16,981
投資その他の資産合計	1,255,851	1,344,978
固定資産合計	9,120,021	9,002,775
資産合計	22,963,444	23,205,677

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,927,980	5,632,922
短期借入金	939,764	1,099,808
未払法人税等	31,890	104,003
環境対策引当金	—	5,000
その他	914,333	604,130
流動負債合計	7,813,967	7,445,864
固定負債		
社債	150,000	150,000
長期借入金	350,970	828,533
執行役員退職慰労引当金	—	3,230
環境対策引当金	—	4,125
退職給付に係る負債	679,966	655,003
資産除去債務	6,541	6,578
その他	112,087	102,265
固定負債合計	1,299,565	1,749,734
負債合計	9,113,533	9,195,599
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,969,269	1,969,269
資本剰余金	1,399,606	1,399,606
利益剰余金	10,269,855	10,358,484
自己株式	△138,691	△138,886
株主資本合計	13,500,040	13,588,475
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	234,346	296,930
退職給付に係る調整累計額	△20,819	△10,409
その他の包括利益累計額合計	213,527	286,520
少数株主持分	136,342	135,081
純資産合計	13,849,910	14,010,077
負債純資産合計	22,963,444	23,205,677

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	10,134,484	10,616,356
売上原価	9,051,442	9,169,716
売上総利益	1,083,042	1,446,640
販売費及び一般管理費	1,212,734	1,235,902
営業利益又は営業損失(△)	△129,692	210,737
営業外収益		
受取利息	307	42
受取配当金	17,058	15,668
その他	11,984	8,683
営業外収益合計	29,350	24,395
営業外費用		
支払利息	10,505	10,438
手形売却損	596	741
その他	1,604	1,268
営業外費用合計	12,706	12,448
経常利益又は経常損失(△)	△113,048	222,684
特別利益		
固定資産売却益	3,373	938
受取保険金	7,576	2,669
特別利益合計	10,949	3,608
特別損失		
固定資産売却損	—	3,895
減損損失	13,490	10,778
固定資産除却損	3,658	5,608
環境対策引当金繰入額	—	12,220
特別損失合計	17,149	32,502
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△119,248	193,790
法人税等	△5,609	75,917
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△113,638	117,872
少数株主利益	7,526	484
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△121,165	117,388

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主 損益調整前四半期純損失(△)	△113,638	117,872
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,772	62,800
退職給付に係る調整額	—	10,409
その他の包括利益合計	7,772	73,210
四半期包括利益	△105,866	191,082
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△113,393	190,382
少数株主に係る四半期包括利益	7,526	700

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。